

湯河原ロータリークラブ



WEEKLY REPORT

心の中を見つめよう
博愛を広げるために

第 2425回 例会

平成23年11月25日(金)

天候 晴れ

合唱 我等の生業

四つのテスト

会長 伊藤 伸之

幹事 望月 博文

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町土肥 1-14-25

中川方 TEL/FAX 0465(62)3056

例会場 静岡県熱海市泉 107/TEL0465(63)3721

ニューウェルシティ湯河原

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

寒さも身に沁み来週はもう12月です。湯河原クラブに於いて何が大事なのか又何か欠けているものは何だろう？と考える時があります。クラブに於いて何が大事かと言うと私は親睦であると思っています。親睦から信頼関係が生まれより良い繋がりが出来ます。そこから職業奉仕を始めいろいろな奉仕活動に進みます。会員が多ければ多いいほど奉仕活動は強くなります。しかしこの経済状況下では一番大きく難しいのが会員増強です。8月に会員増強の会合を開き石田会員をはじめ候補者が上がりました。そして9月に石田会員が入会されました。50周年記念式典までに候補に上がった方に入会して頂くため強力に運動を進めなければと思っています。会員が増えることによりクラブの活性化が出来ます。会員皆様方一人一人が活動して頂きたいと思っています。来週は年次総会です。今年度の上半期の棚卸という事で主な委員会での活動進捗状況等の説明をお願いします。以上宜しくお願い致します。友好クラブの立山RCにもこの50周年事業の報告に12/8のあちらの例会に合わせてご挨拶に伺うことを予定していますので前日の7日から出発いたします。是非時間に余裕のある方は、ご参加お願いいたします。

幹事報告

ガバナー

1. タイ洪水被害への義捐金のお願い
1名 10,000円 11/28〆切

連絡事項

1. 12/23(金) 忘年会
午後6時より 会費 10,000円
深沢旅館にて
1/6(金) 新年会
理事会 5:30pm 例会点鐘 6pm
新年親睦会 6:30pm
ラドンセンター ホテル城山
会費 10,000円

スマイルBOX

伊藤伸之君 夫人誕生日 和子様 11/30

出席報告	ゲスト 0名 ビジター 0名		
	会員 26名	欠席 6(4)名	出席率 90.91%
	前回の修正出席率 83.33%		前々回の修正出席率 95.45%

常盤章夫君

前回に引き続きまして勧めて参ります。
ペルーでマチュピチュのインカ帝国の空中都市の見学は出来ませんでした。

ロサンゼルス出発が 1 日延びたことからブラジルに到着する前にアルゼンチンのブエノスアイレスに途中下車して 1 泊する予定でしたが、時間の都合上、1 日滞在しただけで、夜行便にてブラジルのサンパウロに向けて出発することになりました。

サンパウロ国際航空に午後 3 時頃到着しました。

空港には「歓迎 南湯河原ロータリークラブ」と書かれた大きな横断幕を掲げた日系、白系併せて 20 名くらいのリベルダーデ R C のメンバーが出迎えてくれたのには驚きました。

その後出迎えの車にて宿泊するホテルに案内されたのです。到着したホテルは、日系人の経営するホテルで例会場でもありました。

あまり立派なホテルではありませんが、何かホットしたような気分になったものでした。

その晩は日本人街にあります日本料理店「榎本」にて歓迎の夕食会が我々メンバーと日系人メンバーで開催され、大いに盛り上がったのであります。

翌日、例会に出席し、バナーの交換、姉妹クラブ締結のセレモニーを行いました。

その後、食事会となりまして、ビールで乾杯し、手のひら大のビーフステーキの食べ放題で、あちらのメンバー、特に肉食系の人たちは、一人で 3 枚くらいぺろりと平らげ、驚いた次第ですが、私は 2 枚が限度でした。

その晩は、お世話役の日系人メンバーでサンパウロ リベルダーデ地区の日系人のまとめ役でもありました。

非常に人望があり、面倒見の良い方で、サンパウロに来たからには是非楽しんでくれと言うことで、非常にお世話になりました。

残念ながら、お名前は忘れてしまいました。

又 熱海出身のメンバーもいまして、湯河原からの来客を非常に懐かしがりました。

彼は私より 1 歳年下でありましたが、戦後家族で農業移民としてブラジルに渡り、綿の栽培をして後にリベルダーデにて「ふとん店」を経営し、成功したとのことで、この方に誘われて日系人の経営するカラオケクラブのようなところへ行きましたが、日系人ばかりで不思議な感じでした。

歌は昔の流行歌と軍歌ばかりでした。

この方が 1 年ほど後に来日し、私を訪ねてきました。

日本でもカラオケが流行り始めた頃でしたので、近くの飲み屋に行き、歓迎したのですが、この時もやはり軍歌ばかり楽しんでいました。